

1. 指定管理者	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成33年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1)ふれあいセンターの事業の実施に関する業務 (2)ふれあいセンターの使用許可業務 (3)ふれあいセンターの維持管理に関する業務 (4)管理運営業務 (5)目的外使用許可にかかる事務 (6)その他ふれあいセンターの管理運営に必要な業務

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)		平均値比(注) 105%以上：5点、105%未満～95%：4点、95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値					
			平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)								
		(1)利用状況(10点)	②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上：5点、105%未満～95%：4点、95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	(2)に該当 (R1年度利用人数÷H28～30年度の平均利用人数×100) 新型コロナウイルスの影響により、施設閉鎖のため、11か月で比較 ①老人センター 12,275人 ÷ 12,289人(40,218人÷3年×11/12か月) ≒ 99.9% ②児童センター (8,143人-355人) ÷ 8,241人(26,972人÷3年×11/12か月) ≒ 94.5% ③その他 (4,716人-221人) ÷ 4,190人(13,713人÷3年×11/12か月) ≒ 107.2% 全体 24,558人 ÷ 24,720人= 99.3% ③は保育園児の慰問、小学校野外活動での来訪の他、ラジオ体操参加者や介護保険相談者の増。 3月はコロナウイルス感染予防のため、事業開催なし	8点		
			平均値比(●●%)=利用人数(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)								
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上：15～12点、仕様書に忠実：11～9点、仕様書の一部不実施(軽微)：8～7点、仕様書の一部不実施(中程度)：6～3点、それ以下：2～0点	南姫老人センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より平均12点 南姫児童センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より平均15点 平均13.5点	仕様書以上14点	・指定管理仕様書に忠実に従い事業を実施できている。 【老人センター】 ・前年度単発事業であったみーんなで体操を教室として定期開催し、多くの参加者があった。 【児童センター】 ・コロナの影響で事業・イベントが中止となる中であって、事業内容を工夫し、多数の参加者と高い満足度を得られている。	14点				
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上：15～12点、内容・事業数等が例年通り：11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る：8～7点、内容・事業数等が例年より劣る：6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	南姫老人センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より平均13点 南姫児童センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より平均15点 平均14点	期待以上14点	【老人センター】 ・パワリハ機器を使用した楽リハトレーニング教室を継続して開催することができた。高齢者に適した運動であり、腰痛、膝通やパーキンソン病・円背などにも効き目があることから継続希望者が多いため、継続しての開催を期待する。 【児童センター】 ・仕様書事業同様、事業内容を工夫し、複合施設の利点を活かした事業を実施し、多数の参加者と高い満足度を得られている。	14点				

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の 実施状況（10点）	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目 を3段階評価する （適正（普通）：2点、一部 不備あり：1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上：8点、適 正（普通）：6点、一部不備あ り：4点、不備あり2点	以下のとおり適正に実施 ・通常清掃(毎日)、床・ガラス清掃(2回/年)、害虫防除(2回/年)、貯水槽清掃(1回/ 年)、厨房雑排水管高圧洗浄及びグリストラップ吸引洗浄(2回/年)、玄関マット・モップ交 換(1回/2週間)、草刈り(3回/年)、植木剪定(1回/年)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			以下のとおり適正に管理 ・保守点検：空調（4回/年）、自家発電装置・ボイラー・消防用設備・自動ドア 警報設備（2回/年）、エレベータ（1回/月）、地下タンク（1回/年）、簡易専用 水道検査（1回/年） ・運動遊具（3回/年）	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			夜間セキュリティー管理（毎日業者委託し実施）、警備・電気保安業務（目視、 施錠等毎日実施）	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			①施設全般：LED照明に一部交換、南出入口スチールサッシ修繕、気中開閉器 用高圧ヒューズ取替、身障者トイレタンク排水ハンドル取替、浴室水栓取替、1階 洗面所、身障者トイレ手洗い排水管取替、サンプリングポンプ取替、ボイラータ イマー取替、1F男性用トイレ手洗用自動水栓取替 ②老人センター：マッサージチェアカバー交換 *①、②について仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕を行った。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵）			建物・遊具安全チェック（R1.7.2、R1.12.3、R2.3.3）実施、目視は毎日実施、異常 なし	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		(2)その他管理業務 の実施状況（15 点）	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目 を4段階評価する （期待以上：3点、適正（普 通）：2点、一部不備あり：1点、 不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。	市の文書管理方法（ファイリング）を参考に管理	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			多治見市の環境方針に準じて対応 ・メール活用による紙使用削減 ・資源ごみリサイクル実施 ・施設で取り組む節電 *施設目標管理に光熱水費削減を掲げ実施（デマンド表示による使用量比 較）、全部屋に適正温度の表示、 ・クールビズ実施掲示と実行 ・使用済み封筒連絡用等に再利用 ・個人情報を守りながら裏紙再利用	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・施設はバリアフリー化されている。 ・車椅子利用者、視覚の不自由な方の支障にならないように物品配置を徹底	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			備品台帳にて適切に管理 ・耐用年数の過ぎているものをチェックし、修繕・買換え・廃棄処分等適切に対応	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を作成、適正管理	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする （事故なし及び事故等の対応に不 備なし：0点、事故等対応に不備 あり：△1点）	事故なし	事故なし・ 対応に不備 なし 0点	0点	
3			当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105% 以上：5点、105%未満～100%：4 点、100%未満：3点	①施設管理 19,331,500÷17,312,678＝111.7%→112% ②児童センター 8,766,100÷11,565,814＝75.8%→76% ③老人センター 8,092,720÷6,941,357＝116.6%→117% 全体 36,190,320÷35,819,849＝101.0%→101%	105%未満 ～100% 4 点	適切な事業運営がなされている。

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上：10～8点、適正（普通）：7～5点、不備あり：4～1点	①各施設にはアンケートボックスを設置して随時意見を受け付けている。 ②児童センターでは全乳幼児クラブで、前期と後期にアンケートを実施している。クラブに参加することが楽しく、他の友達と一緒に遊べることも喜んでいただいている。また、体を動かす遊びや季節に合わせた活動を希望する声が多くあった。 ③老人センターでは、R1年12月に各教室参加者にアンケート調査を実施し、105人から回答を得た。105人中84人が女性で依然として、男性の参加が少ない。また、教室、単発事業への満足度は非常に高く、ご利用者様が老人センターを利用して良かったのは、「いろいろな人と出会えたこと。」、「健康になれたこと。」、「自分の作品ができる喜びがある。」との答えがあった。こういった声を、まだ利用されていない方に伝え、多くの方にご利用していただけるように工夫している。	期待以上 9点	老人、児童ともに、教室や自由来館に訪れた方からのアンケートや直接意見を聞くことにより、事業のチェックを行い次の事業の企画に活かしている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上：5点、適正（普通）：4点、不備あり：3～1点 ※苦情なしは4点とする	なし	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情なし	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント（15点）		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント（アピール）が 期待以上：15～12点、適正（普通）：11～9点、普通未満～物足りない：8～0点	・区長を中心に住民の連携が強い地域で、区主催の行事に参加し事業のPR等をしたり、センターの行事に区の協力が得られたりと、地域の福祉施設としての存在をできるだけ知ってもらえるよう努力している。 ・社協内の連携行事、自主事業も地域の協力を得て活発に行うことができる。 ・複合施設の利点を活用し、指定管理事業にある世代間・地域交流事業の実施。展示や慰問など自由来館企画。 ＊上記の結果、施設全体のPRと利用者拡大につなげることができた。 【施設全般】 特命指定再契約の4年目となるが、常に職員全員が緊張感を持って取り組んだ。姫地域では自治組織30区が中心となり、園や小中学校、公民館や民協等団体と連携した行事が数多くあり、住民の絆は都市部と比べ高い。当施設でも夏と春のお祭りへの参加の呼び掛け、敬老の日に合わせたロビーコンサートの開催、デイサービス利用者の作品展示など自由来館の機会を多く設け、地域の福祉施設としての役割を常に念頭に置き実施した。残念ながら春のお祭りは、コロナウィルス感染拡大防止のため中止したが、その他、地域の行事には児童・老人・包括等全職員が積極的に参加した。 【老人センター】 みーんなで体操やらくらく体操、楽リハトレーニングなど体力・健康維持や体を動かすことの楽しさがある教室への参加が多くあった。高齢者世帯が多く公共交通も不便な地域での移動老人センターを定期継続した。また施設内連携による多世代交流事業も多く展開した。 【児童センター】 季節やニーズに合わせた遊びを取り入れたことで、他地域からの参加も多くあった。地域の行事に積極的に参加し移動児童館を実施し、児童センターへの来館を呼び掛けた。	期待以上 12点	・地域とのつながりの深さを感じ、地域の拠点となっていることがうかがえる。	12点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微): △1、一部遅れ・不備あり(中程度): △2、一部遅れ・不備あり(それ以下): △3	提出書類遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適切に対応	0点
		(2)市からの指示等への対応（報告書類の提出以外）等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり: 減点なし、対応等が期待以下(軽微): △1、対応等が期待以下(中程度): △2、対応等が期待以下(それ以下): △3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適切に対応	0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計85点
						全体的な評価 ・良好な管理がされている。 ・講座の講師が全て高齢者の方で行われていて、高齢者の生きがいつくりに貢献できている。			極めて良好